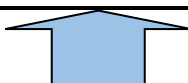


社会的自立の基盤づくり
～互いに磨き合い、たくましく、心豊かな人づくり～



学校教育目標

たくましく、こころ豊かに生きる子の育成
－ 強く・正しく 仲よく（校訓） －



本年度研究テーマ

問いを持ち、対話を通して、よりよい意見を伝え合う集団づくり
－ 話したい、聞きたい、応えたい児童の育成 －

研究課題

- 前年度からの引継ぎ ・ 2部会の継続（授業づくり・学級づくり）
・ 学ぶ意義の先へ、対話の充実、自分の意見を言える子へ

☆授業づくり トリプルスタディを活用し、よりよい意見を伝える力の育成

- ◎「対話（話し合い活動）」から「伝えたい」へ ➡ 自分の意見を伝える子
①自分の考えを持つ ②効果的な対話 ③よりよい意見の構築と伝える力
- ◎協働学習➡対話の型の実践・説明する活動の充実
ペアトーク、トリプルスタディなど話し合う場の工夫
講義型 < グループ討議 < 他者に伝える ※ラーニングピラミッド（記憶の定着）より
教師が話しすぎず、子どもに考えさせる時間（思考の時間）の確保
- ◎授業実態調査から自己の指導分析へ
学期末に実態アンケートを実施し、児童の授業に対する変化を読み取る
研究してきたことの成果が検証できる質問項目にし、指導と研究をふりかえる
アンケートの授業内容は各担任がフォームを作成
- ◎言語活動の充実➡言葉を大切にする子 学習用語の積み上げ
語彙力を広げる作文指導（言葉の宝箱の活用）
- ◎授業に向かう基本姿勢➡聞く力の向上→聞き分ける力へ 自分と比べられる子
- ◎ふりかえり、ノートの使い方➡何を学んだのか（自身の学びの変容を自覚・評価）

◎業前の時間に ・音読 ・読書 ・おの検対策 ・対話 を取り組む

○朝の会8：40分から歌声タイム（火水木一斉） → 2部会検討後実施

○朝のモジュール … 対話スキル・読書・おの検対策（基礎基本の定着）

○読書活動の推進 … なかよし読書，ふぁみりー読書，図書活動，読み聞かせ

○家庭学習 … 音読指導・自主学習の定着（家庭学習のすすめの活用）

自分の考えをもち、学びあう集団づくり

